

よしかわ 議会だより

NO.175

平成29年11月1日



発行：吉川市議会
編集：吉川市議会広報委員会
〒342-8501 吉川市吉川二丁目1番地1
TEL & FAX (982) 9421
http://www.city.yoshikawa.saitama.jp



市内のあちこちで秋を楽しむイベントが開催されました。

平成28年度決算を認定

平成29年度9月補正予算を可決

9月定例会の概要

9月定例会は、9月1日から9月22日までの22日間にわたり開催されました。

市長提出議案18件は、すべて原案のとおり可決・認定・同意しました。議員提出議案は5件を上程し、すべて可決されました。

また、3日間行われた「市政に対する一般質問」では、18人の議員が市政全般の取り組みについて市の見解をたえました。

市長提出議案

平成28年度決算を認定

平成28年度一般会計決算における歳入・歳出はそれぞれ、前年度比6・9%の減となりました。

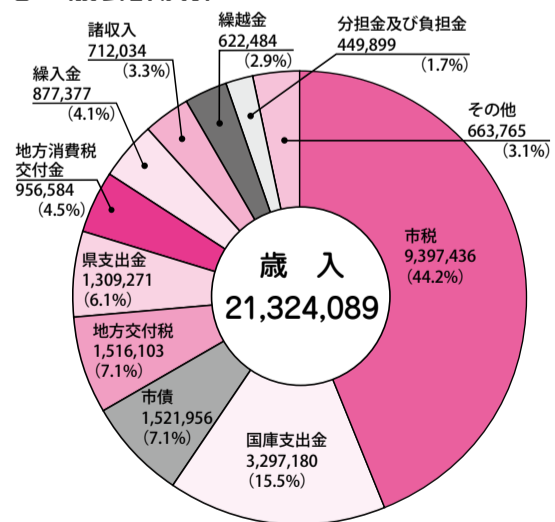
特別会計決算、水道事業会計決算は下表のとおりとなります。

今号の主な内容

- ① 平成28年度決算の概要
- ② 一般会計決算に各会派が討論
- ③ 意見書・決議
- ④ 答えて市長！一般質問
- ⑤ 常任委員会の審査から
- ⑥ 審議結果・編集後記
- ⑦
- ⑧

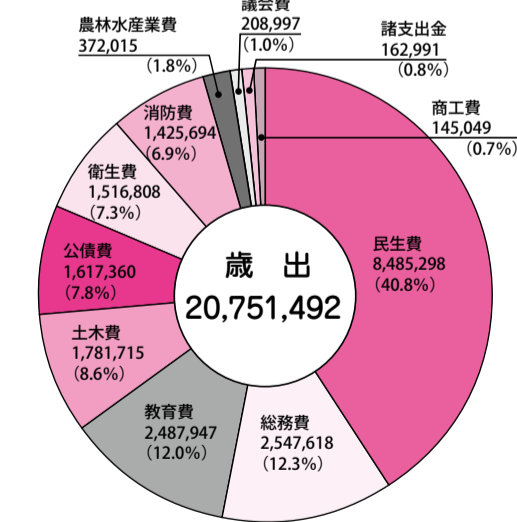
市長提出議案

●一般会計決算 (単位：千円)



●特別会計決算 (単位：千円)

会計別	歳入	歳出
国民健康保険	8,759,269	8,323,886
下水道事業	1,402,977	1,357,744
農業集落排水事業	45,231	42,063
介護保険	3,228,459	3,178,608
後期高齢者医療	490,847	487,998



●水道事業会計決算 (単位：千円)

	収入	支出
収益的収入及び支出	1,572,749	1,440,090
資本的収入及び支出	235,855	718,381

* 資本的収入が資本的支出に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補てん。

マチイロ

検索



次ページへ続く

討論

平成28年度一般会計決算に対し、4名の議員が討論を行いました。その概要を討論者が要約してお知らせします。

反対

日本共産党
吉川市議員団
佐藤 清治

賛成

未来会議よしかわ
林 美希

賛成

公明党
吉川市議員団
五十嵐恵千子

賛成

市民の会・無所属
濱田 美弥

補正予算を可決

一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ9億6405万7000円を追加し、歳入歳出予算の総額は、それぞれ271億863万1000円となりました。

また、債務負担行為について、平成29年度から35年度を期間とする生活保護システム貸借事業が、2987万2000円で定められ、他に4件が定められました。

なお、特別会計の補正予算は、下表のとおりとなっています。

●特別会計補正予算

(単位：千円)

会計別	補正額	歳入歳出予算総額
国民健康保険	284,991	8,725,070
農業集落排水	2,272	33,504
介護保険	66,583	3,459,589
後期高齢者医療	130,283	3,472,984

市長提出議案

前ページから続き

一般会計補正予算 こんなことに使われます

市民交流センター おあしす改修事業

594万円

新庁舎と市民交流センターおあしすの一体的な活用に向けたおあしすの改修工事を行います。



観光振興事業

233万8000円

市のシンボルのなまずをPRするため、なまずの石像を制作し、新庁舎に設置します。



公共交通機関 整備改善推進事業

515万4000円

市街化調整区域にお住いの75歳以上の方を対象に、タクシードライバーを活用した新たな公共交通システムの試行を行います。

今年度から地方交付税にトップランナー方式が導入され、吉川市では936万9000円の影響があったと試算されている。地方交付税は、どの自治体にも標準的な行政サービスとの財源を保障するもので、地方交付税本来の趣旨に反している。待機児童ゼロを目指すとして保育所整備を図ってきたが、すべて民間頼みです。

市は行政改革として第2保育所の民間委託を計画していますが、これを中止して市の責任を果たすべきです。

学校給食費が野菜等食材の高騰、消費税の引き上げを理由に市は何の補てん策も取らず、保護者にすべて転嫁、学校給食費を値上げしました。

子どもの貧困が大きな社会問題となっている今こそ給食費の軽減策を実施すべきです。

市制施行20周年事業記念について、当初の目的は達したとしているが、さらに検証を進める必要がある。

道路維持費の予算は、減額されており市民要望にこたえるべきです。

国・県の政策や動向を鑑み、人事交流をもって連携を図り、「第5次総合振興計画」前期基本計画から後期基本計画への展開と、「吉川市まち・ひと・しごと総合戦略」を踏まえ編成された28年度予算。うち、特徴的であった①「郷土愛醸成」に寄与すべく市民との協働で開催された複数の市制施行20周年記念事業②市民のいのちと財産を守るべく取り組まれた「減災プロジェクトin美南小学校」を含む数々の防災・減災事業③育児による精神的負担の軽減を図るべく、複数の事業の組合せで支援する「教育大綱」制定。

これら施策・事業と、広聴の機会を数多く捉え、市民の声を政策決定のプロセスに組み入れ、スピード感を持って反映されたことを高く評価する。

20年先を見据えた施策展開がなされた1年であり、今後も協働による市政運営がなされることに期待し、平成28年度吉川市一般会計歳入歳出決算の認定についての賛成討論とする。

平成28年度の日本経済は好循環が生まれ始めましたが、一方で好影響が全体に及ばず、個人消費が低迷。また、世界経済はトランプアメリカ大統領の就任等、自国優先保護主義の潮流が起り、北朝鮮の暴挙はリアルさを増し先行き不透明。その様な国内外の情勢下、当市では市制20周年記念の新たな歴史が刻まれ、市庁舎建設・吉川美南駅東口整備・新中学校建設の3大課題は、市民の声を聞きながら、議会にて大筋の方向性が決定された事を先ずは評価致します。

注目すべき点としては、吉川市子ども・子育て支援事業計画に基づき、産前・産後ヘルプサービス事業の開始、認可保育・小規模保育施設での受け入れ定員人数247人の増、障害福祉施策の拡充、子どもの学習支援事業の拡大等を高く評価。また、防災対策事業では、災害時情報伝達ツールの充実。その他、ふ

伝達ツールの充実。その他、ふたぐんと納税の増収や乳がん・子宮頸がんの集団検診日拡充等も高く評価。今後も市民と共に様々な課題解決へ取り組み、賛成と致します。

平成28年度は、中原市政にとつて2年目の市政運営の年でした。熊本の大地震を受けて防災拠点となる新庁舎の耐震化についての議論も活発に行われました。

また、被災直後の熊本を視察され、市として実際にどのような事が出来るのかを率直に話し合っ

て行われた美南小学校を会場として総合防災訓練「減災プロジェクト」では本番さながらに細かなシナリオなく自助・共助を中心とした訓練が行われました。多岐に渡つての事業を一つ一つこなされスピード感をもって実行する中原市政の特徴がよく表れた1年となつたと評価します。

市民交流センター
おあしす改修事業
594万円

公共交通機関
整備改善推進事業
515万4000円

観光振興事業
233万8000円

吉川市国民健康保険財政調整基金条例

国民健康保険の広域化を踏まえ、保険給付費支払金が不足した場合のほか、国民健康保険事業納付金の支払金が不足した場合等にも基金から充当できるように、国民健康保険財政調整基金を設置します。

吉川市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

吉川橋周辺地区が都市計画決定されたことに伴い、その計画区域を制限の対象に加えるとともに、平沼西部地区地区整備計画区域の最低敷地面積の算定方法の改正その他所要の整備をします。

無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備促進を求める意見書

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、通信環境の整備、とりわけ無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備は喫緊の課題となっています。Wi-Fi環境の整備促進は、インバウンドのさらなる増加だけでなく、防災拠点となる公共施設等の災害時における通信手段の確保にも大きく貢献することから、以下の項目について強く要望します。

- 1. 鉄道・バス等の公共交通機関やホテル・旅館等の宿泊施設などの民間施設に対するWi-Fi整備支援事業を一層拡充すること。他2項目

労働法制の改正案を国会に出さないことを求める意見書

政府は労働基準法等を改正し、一定の専門職について労働時間規制を外し、残業代も払わなくすむ制度にしようとしている。いま労働法制に関して国が行うべきことは、残業上限規制に例外を設けず、週15時間、月45時間、年360時間とする大臣告示の法制化をはかるとともに、長時間労働の温床となっている裁量労働制等の規制強化をはかることです。

よって、政府においては労働法制の改正案を国会に提出しないよう強く要望します。

保育士の処遇改善を求める意見書

わが国は急速に少子化が進む一方で、共働き家庭や不安定雇用の増加などによって保育所を利用する子どもたちが増加の一途をたどっており、希望する保護者の誰もが安心して子どもを預けることができる量・質ともに充実した保育の確保が急務となっている。ところが、待機児童を解消できない保育所不足に加えて、保育士の不足が顕在化し、待機児童対策が進められない深刻な状況となっている。

よって、全国どここの地域でも保育士の専門性が発揮でき、働き続ける見通しがもてる保育士の処遇を実現するため、国として以下の対策を講ずるよう強く要望する。

- 1. 保育士の配置数の適正化など認可保育所の運営費を大幅に引き上げること。他1項目

性暴力被害者支援のための法整備と予算措置を求める意見書

性犯罪は「魂の殺人」と言われ、被害者の心の傷は計り知れず、心的外傷ストレス障害(PSTD)の発症率も高く、何十年経ってもトラウマに苦しむ被害者がいるにもかかわらず、十分な支援がないのが現状です。

よって、一日もはやい「関係法整備」と「予算措置」を強く求めるものです。
1. 性暴力被害者に対する支援についての根拠法を早期に制定すること。他1項目

決議

今定例会では、1件を上程し、可決しました。

北朝鮮の核実験強行に抗議する決議

平成29年9月3日、北朝鮮が過去最大の核実験をした旨発表があった。今回を含め、これまで6度にわたり核実験が強行され、また、度重なるミサイル発射実験が実施され、9月15日には日本上空を通過する弾道ミサイルが発射された。

こうした北朝鮮の行動に対して、国際連合や日本を含む各国等から、抗議や強く自制を求める声が高まる中、再び核実験を強行した北朝鮮の行為は、国連安全保障理事会決議に明確に違反する暴挙であるとともに、核軍縮・不拡散に向けた国際社会の取組と逆行し、世界の平和と安定を脅かす行為であり、断じて容認できない。

吉川市は、昭和62年に「平和都市宣言」を行い、その理念に基づき、市民とともに平和の尊さと戦争の悲惨さを後世に引き継ぐ取組などの平和事業を実施してきたところである。
よって本市議会は、北朝鮮の今回の核実験強行に厳重に抗議するとともに、北朝鮮が全ての核及び弾道ミサイル計画を放棄し、国際社会との対話と協調による世界の恒久平和実現に向けて取り組むよう強く求める。

◆エアコン設置の申し入れを行いました◆



小中学校教室へのエアコンの早期設置要望書

9月6日、全会派一致で吉川市議会を代表し、議長・副議長から中原市長へ要望書を提出し、10月17日、回答がありました。

2 全小中学校のエアコン設置については、大規模改修時ではなく右記1に基づき、できるだけ早い時期に計画を示すこと。

「小中学校教室へのエアコンの早期設置要望書」に関する回答書

平成29年9月6日付けで提出のあった標記要望書につきましては、ご指摘いただいたとおり、児童生徒の健康保持はもとより、学習環境の整備及び学力向上のため、市といたしましてもエアコンの必要性を認識しているところでございます。

しかしながら、(仮称)第4中学校の建設を控えている中、既存の学校施設整備も必要であり、特にトイレの洋式化は、子どもたちが毎日利用する大変重要な施設整備と考えております。

中でも体育館のトイレにつきましては、災害時の避難施設となるため、財政状況を見極めて早期対応が必要となっております。

これらは、PTAの皆様とも協議を重ねて進めてまいりました。今後、小中学校のエアコン設置につきましても、上記のトイレの件を踏まえ、当面の計画として、大規模改修工事に合わせて実施してまいります。

ただし、各学校の教育環境を鑑み、出来る限り早期にエアコンを設置できるよう努力してまいります。

人事案件

◆公平委員会委員

9月21日をもって任期満了となる真木吉夫氏の後任に、森山健次氏が選任されました。

議員提出議案

意見書

今定例会では、4件を上程し、すべて可決、内閣総理大臣等へ送付しました。(一部抜粋)

答えて市長！

一般質問

今定例会では、18名の議員が市政全般にわたり、市の見解をいただきました。その主な内容を質問者が要約してお知らせします。詳細は会議録をご覧ください。会議録はホームページや市立図書館で閲覧できますが、今定例会の会議録の提供は12月上旬となる予定です。

成年後見制度の利用について

中嶋 通治

問 成年後見制度の利用状況と利用を促進する課題をどの様に捉えているのか。

答 とも福祉部長 法定後見が56名、任意後見が2名。課題は親族以外で後見人になる方々の確保である。

社会的弱者に対する虐待の防止について

問 児童・高齢者・障がい者の相談件数と対応、取り組みについて伺う。

答 とも福祉部長 児童虐待は186人。虐待要因の解消に繋がる親への支援を一層充実させる。高齢者については介護者の精神的負担の軽減を支援している。判断した事例は9件。早期発見、迅速な対応をとる。障がい者2件。相談支援体制を万全に期し関係機関と連携に努める。

国際交流について

問 台湾に関する印象、今後台湾との交流を考えているのか。

答 市長 経済的交流が出来ないか。時差があまりない国との交

流、子供達の非認知能力を高めたい。前向きに検討して行く。

水のマネジメントと防災について

戸田 馨

問 吉川市の水道事業における「経営戦略策定」について進捗状況を伺う。また、水道法改正案の中で適正な資産管理の推進が位置づけられているが、「水道台帳の整備」を含めた施設管理の状況や計画を伺う。

答 水道課長 経営戦略策定業務について、基礎資料の整理や投資計画、財政計画などの調整後、素案を策定し、平成31年の計画策定を予定している。施設管理については、点検結果に基づき施設の更新や整備を実施している。台帳整備については、更新履歴に不備な点もあり、十分な活用がされていない状況から、法改正を踏まえ、施設台帳整備を行うべく。

市民劇団舞台公演を終えて

問 舞台公演を終え、公演を含めた市民劇団に対する総括と今後の方向性を伺う。

答 教育部長 373名のご来場

と、ご来場者のアンケート結果から、芸術文化の振興に一定の成果があったと考える。今後は市の事業との連携も考えながら、芸術文化の振興を図ってゆく。

病児病後児保育事業の今後の方向性は

林 美希

問 「吉川市子ども・子育て支援事業計画」の一部が改定され、病児病後児保育事業の利用見込み数及び確保の数が大幅に下方修正された。これまで当該事業の定員数と利用方法は潜在的ニーズに答えられていないと訴えてきた中、現状の利用実績に合わせた計画修正に疑問を覚える。今後の方向性は。

答 とも福祉部長 より利用しやすい環境を整えていく必要があると認識している。利用者の生活実態や感想・要望を把握し、事業の充実に努めていく。

実態調査の手法は

問 実態調査の手法は。

答 とも福祉部長 予算措置の調整ができ次第、利用登録をしている全ての児童の保護者を対象に実態調査を実施する。

依頼したといった答えが多いことが予想される。そこに至るまでの苦悩や負担感まで読み取れるような設問を希望するがいかか。

答 とも福祉部長 生活の実態、実際の声を聞けるような踏み込んだ調査としたい。

宇宙桜を吉川市へ

稲葉 剛治

問 宇宙を旅した種から育てられた「宇宙桜」という桜がある。宇宙桜を吉川に植える事で、吉川の観光資源である桜に新たな付加価値を加える事が出来るのではないかと考える。この桜は100年、1000年先も咲き続けると言われている。友人、家族、孫、その先の世代が宇宙桜を見ながら時間を重ねて行くことが出来れば幸せな事では。宇宙桜を吉川市に植樹する事について見解を伺う。

答 市民生活部長 一般財団法人ワンアースの社会貢献事業によって誕生した桜が「宇宙桜」であると承知している。また、「きぼうの桜」事業として、宇宙桜を東日本大震災の復興各地に

贈呈し、恒久的な避難のランドマーク、再生のシンボルとして観光資源としての活用及び地域活性化を目的として展開をしている。このような素晴らしい宇宙桜が吉川市へ寄贈される機会があれば、多くの方々の関わりをいただきながら、観光資源として活用する事を検討していく。

市民と共に公園づくりを 美南駅東口開発が本格始動

降旗 聡

問 吉川美南駅東口開発が本格始動する。公園等の樹木は市民の手によるものを植えてはいかか。(いちよう、もみじ、シノキ等、市民まつりで種を配布し、育てていただく。成長した苗木を植樹する。)

答 都市整備部長 吉川美南駅東口周辺地区に計画している近隣公園は、地区の魅力を高めるシンボルの一つとして位置付けている。整備にあたっては、ワークショップなどを開催し、市民の意見を伺いながら進めて行く。提案された「市民の手による植樹」についても、その中で検討していく。

市民参加のまちづくりについて

問 「よしかわサポーターズクラブ(仮称)(個人登録)創設を検討してはいかか。

答 市民生活部長 各種見守り活動や声かけ、防犯、美化活動等は、自治会や各学校区、PTA等をはじめとする「地域」を主

として積極的に行われている。これら既存の活動支援制度の運用を図りながら、市民活動を支援していく。

学校トイレ・まちなかトイレの洋式化などの促進を

五十嵐 恵千子

問 6月定例会でも、質問しましたが、栄小・旭小及びその他の校舎・体育館・公共施設・公衆トイレ等の洋式化を早期に図るべきと考えますがご見解を。

答 市長 栄小・旭小の洋式化は大規模改修工事に併せて行います。その他の施設については優先順位を判断し、計画的に且つ効率よく、洋式化等を考えて行きます。

生活道路の整備の整備促進を

⑦下内川18-13付近、①中野252-1北西角、⑨大字川藤333-1-1西側、④大字三輪野江111-3北側、③三郷松伏線へ出入口関新田2丁目65-1東南角の道路拡張、⑥吉川美南高校東側2-354の道路拡張。

ごみ分別アプリの配信を

答 市民生活部長 研究します。



市街化調整区域の人口減少と道路整備促進について

松崎 誠

問 旭・三輪野江地区の人口が減少しています。今までの人口推移と今後の推移は。減少要因と今後の政策と具体的施策は。

答 政策室長 旭地区は、平成14年の5853人をピークに減少、平成29年現在5197人で、平成47年には約4400人と推計。三輪野江地区は、平成11年の6407人をピークに減少。平成29年現在5717人で、平成47年には約5300人と推計。調整区域は開発を抑制し、外部からの人口流入が起これにくく、人口の減少が考えられる。



整備要望のある道路

問 調整区域内の道路整備促進について、①道路改良が必要な箇所数は。②舗装補修が必要な箇所数は。③採納済みで未舗装箇所数と面積は。④道路補修が必要と把握している路線数と延長は。⑤都市計画税導入前と

導入後の財政的予算措置の推移は。⑥対応と課題は。

答 都市整備部長 道路改良、舗装修理、採納済み舗装等は、市民要望が多く寄せられる中、対応しきれっていない状況ではあるが順次対応していきたい。

新生児聴覚検査の費用助成を

雪田 きよみ

問 厚労省は「新生児聴覚検査に係る費用について公費負担を行い、受診者の経済的負担の軽減を図ること」として市町村に対し財政措置を行っている。吉川市でも公費負担するべきでは。

答 健康長寿部長 概ね9割の子が検査を受けている。行政的には、概ね検査が浸透している状況と考えている。

◆国民健康保険、滞納処分の現状は
問 今年4月1日現在、国保加入世帯の滞納割合は19.3%。普通口座を差し押さえる場合には暮らしていける生活費を残しているか。
答 総務部長 慎重に調査をして

いる。納めていない方との接点を作ることに最大限の努力をしている。

2019年度開始の「農家収入保険制度」の周知徹底を

小野 潔

問 農業政策について①自然災害や市場価格下落による収入の減少に対応した、2019年度開始の「農家収入保険」の周知徹底を。②農業・福祉連携による障がい者の就労支援の推進を。

答 市長 ①農福連携を考えている農家さんもあるので新しいチャレンジとして捉えて行く。
答 市民生活部長 ①機会を捉えて丁寧な対応をして行く。

◆郷土資料館の整備・充実を

問 ①移設を含めた施設整備と受付係の方への研修と展示品等の基本的応答資料の作成を②市史編さん刊行物終了や教育大綱の「郷土を愛し」の視点から子ども達への郷土資料館の活用を③バーチャル資料館や動画を活用したホームページの充実を図っては。

答 市長 移設も含め整備を検討する。また栄小、関小だけでなく全ての小学校で教育に資する資料館の活用を検討する。
答 教育部長 受付係への研修や資料作成をする。またホームページ上での動画等も有効手段であるので研究する。

小学校のトイレの洋式化を急げ

佐藤 清治

問 2016年度の資料では小学校64%、中学校44%、校舎全体で59%になっている。洋式化の計画は。

答 教育部長 トイレの洋式化についてその必要性は十分認識している。仮称第四中学校の建設や既存施設の維持管理のための修繕も必要であり、計画的な施設整備に努める。



◆国保の広域化について

問 来年の4月から国保の運営主体が埼玉県になる。県から第3回の標準税額の試算が示されたが11万1625円で、第2回の試算に比べ100.97%となりこのままでは国保税の値上げにつながるのではないか。

答 健康長寿部長 国保税の税制については今のところ全く考えていない。今後11月に仮算定が示されて後に具体的に検討していく。
問 国保への法定外繰り入れを赤字と見直していくと値上げに知らせられないか。

つながるのでは。
答 健康長寿部長 前段として収納の向上などはあった上で進めていければと考えている。

部活動における教育環境整備について

濱田 美弥

問 南中吹奏楽部が全国吹奏楽コンクールA部門に出場し、吉川市で初の県大会出場銀賞を受賞した。しかし、昭和五十年頃に揃えた大型楽器が寿命を迎えている。市は学習環境整備の一環として更新費用を負担していくべきだと考えるがいかがか。

答 教育部長 生徒の頑張りや楽器の修理の必然性は認識しているが、一度に費用を負担することは予算的に難しい。
問 部活動は中学生にとって生活の大部分を占めている。吹奏楽部に限らず、大切な教育活動にしっかり予算付けをしていたいただきたい。募金活動などを子どもたちや保護者が行う場合には市としてバックアップしていただきたいが見解を伺う。

答 教育部長 そのような際には広報等の支援をしていきたい。
◆仮称第四中学校開校時の配慮について
問 南中と分離する際、部活動の有無等を前もって生徒たちに知らせられないか。

答 教育長 良いスタートが切れるよう配慮していく。

吉川の平和事業―戦後72年の今戦争体験を子どもたちに伝えて

小林 昭子

問 家族や身近な人から戦争体験を聴き、子どもの感性で作文に書いてみる。伝えておきたい言葉が子どもたちによって残す事が出来るではないか。
答 教育長 祖父母の代でも戦争体験を聴くのは難しい事ですが、意義がある事なので、どの様にやれるか研究していきたい。

◆調整地域の水路整備を

問 家屋に隣接する水路は政策的配慮が必要。要望数は。

答 市民生活部長 要望が出ている水路は150ヶ所。その内家屋隣接の水路は50ヶ所、延長距離は1kmとなる。緊急性・有効性を考え実施していきたい。
答 市長 今後の吉川市に大事な地域。しっかり考えていきたい。

◆市の花火大会を

問 高齢化等で地域独自の祭りが出来なくなっている。誰もが楽しめる市の花火大会を。

答 市民生活部長 近隣では、観光協会や実行委員組織で行っている所が多く、実施しようという団体があれば市としても支援していきたい。

答えて市長！一般質問

次ページへ続く

関公園の 改修工事を急いで

遠藤 義法

問 関公園の改修工事と整備内容、日程等計画は。

答 都市整備部長 さくらの公園として既存のアスレチックを活かした改修、老朽化したログハウスを撤去して東屋を設置するなど、全体のレイアウトを考えている。全体では2〜3年かかる見通しである。



関公園のアスレチック

◆問題ないか「志」教育研修

答 吉川市教育大綱が策定された。家族を愛しなど自民党政憲草案と同じ文言が並び、違和感があるとの意見もある。「志」教育のため市の指導主事など3名を志教育プロジェクトの講座に参加させた。講座では「一霊四魂」など宗教的な内容も含まれており、教育の中立性から派遣は問題があったのでは。

答 教育部長 中学校の校長を退職した方に志教育をお願いした。

先生が志教育プロジェクトの団体に所属しているが、誤解を招く恐れがあるのでその部分は深くはやらぬ研修を行った。

答 教育部長 志教育はいろいろあり、研修したからと、このまま進めるつもりはない。

吉川美南駅東口周辺土地区画 整理事業の推進への課題

齋藤 詔治

問 盛土の埋立、約一二〇万立方は無償でなく有償受入への検討は。又、商業・産業各ゾーンへの参加企業の応募状況及び、保留地価格が一坪平均約三〇万円です。駅に近い好立地です、産業ゾーンは四十五万円前後、商業ゾーンは六十万円前後に処分価格を考慮しては。

答 都市整備部長 埋立は、道路補修費に一立方、金三百円徴収する。複数の進出企業の応募がある。今後不動産鑑定と評価委員の意見を踏まえ価格を決定。

◆現市役所本庁舎を解体せず 屋建に減築改修し多目的活用を。

問 現本庁舎は三階建、一階は中庭を含め約千㎡、将来庁舎跡地は中川の水運拠点としては。

答 総務部長 今、三十年度の解

体に向け設計業務の契約手続き中で、平屋建の考えはない。

◆木売却とし貯留施設二層化工 事手法の再構築の検討を。

答 都市整備部長 調整区域内の農地や既存の公園内への設置も検討し判断、特別な問題が起きた場合再検討。

介護予防、認知症予防への 取り組みは

吉川 敏幸

問 平成37年、65歳以上の認知症患者数が約700万になると見込まれている。市の介護予防、認知症予防の具体的な取組は。

答 健康長寿部長 市では運動指導、認知症予防講座を行い、脳と身体それぞれの機能の維持向上に取り組んでいる。また、栄養改善教室、口腔ケアの指導や健康づくりリーダーの育成、支援も行っている。

問 地域社会活動への参加や世代間交流が重要と考えるが。

答 健康長寿部長 アクティブシニアとして、地域で社会参加できる機会を増やしていく。市内小中学生にも認知症サポーター養成講座を受講して頂いている。

◆消滅地域の把握と対応策はど うなっているのか

問 すでに町字別で見ると、

二十歳未満の人口が0の地域がある。少子高齢化、消滅地域などの課題対策のため、自治会、性別毎に各年齢の人口をデータ化し、対応策を講じるべきでは。

成人の数に見合った 会場での成人式の開催を

岩田 京子

問 昨年度の成人式では会場に入れずにモニター室での参加者がいた。昨年の成人の数は。

答 教育部長 成人の数は748人。会場の定員509名のところ、参加申込者数は502人。

問 成人という節目を市として祝うには、全員が参加できる会場整備が必要だ。総合体育館での開催も可能と思うが、今年度、申込者が会場の定員509人を超えた場合の会場は。

答 教育部長 今年度は中央公民館での開催予定で、計画通り進めたいと考えている。



問 写真撮影もひな壇に入りきれず、諦めて帰る子が何人かいる。ドローン撮影等もあると思うが、今年の写真撮影の方法は。

答 教育部長 できる限り皆さんが入ることができるよう当日配

慮し、例年通り進めていきたい。

◆温暖化対策、補助金の対象拡大を 住宅用太陽光発電の補助を しているが、補助対象を再エネ、 住宅の省エネ改修、省エネ機器 などにも拡大してはどうか。

答 市民生活部長 研究する。

職員「採用」の現状と 今後について

稲垣 茂行

問 民間企業等経験者・スポーツ枠を設けた背景と目的は。

答 政策室長 行政の高度化・多様化の中、民間で培った新たな発想等を活かし、組織の活性化を図り、またスポーツ枠では、物事を成し遂げる力やチャレン

問 28年度の採用者数は。

答 政策室長 一般事務では453人の受験者に対し22名を採用。専門職は9人中2名、民間枠は130人中3名、スポーツ枠は5人に対し1名を採用。

問 可否判定と市長の関与は。

答 政策室長 筆記試験は、問題の作成から採点までを外部委託。集団討論と個別面接では複数の職員が面接官となり評価を行う。民間・スポーツ枠の面接試験には、市長も面接官の一人として選考に加わっている。

問 職員採用の方向性は。

職員10人増は 20億円余の支出増に

伊藤 正勝

問 28年度の採用は大幅増で28人。29年度の方針は。退職職員の再任用の実状についても。

答 政策室長 職員採用は定員適正化計画に基づき必要な人員の確保に努めている。29年度は一般事務上級職10人程度、その他若干名を予定。再任用職員は28年度16人、29年度23人。今後増加傾向にある。

問 職員10人増は20億円以上の支出増になる。2000人を超える臨時職員などの処遇改善、同一労働同一賃金、働き方改革のうねりも押し寄せているが。

答 政策室長 臨時職員は主に臨時的、補助的業務に従事。32年度から新たな任用体制への法律改正も。これを受けて非常勤職員や臨時職員に関する制度改正に向け、今後準備を進めていく。

問 教育現場の実状はどうか。

答 教育部長 正規教職員349人。臨時教職員は57人。このうち39人は産休病休などの補充。





常任委員会の審査から

議案や請願は詳細に審査するため、担当常任委員会に委ねられ、専門的に審査されます。

主な審査内容を各常任委員長が要約してお知らせします。

総務水道常任委員会

◆平成28年度一般会計決算

市制20周年記念事業。川まつり、ギネス記録挑戦など多額の事業費。しっかりと評価を。

記念事業は市主催で33事業。全部で53事業を実施。市民と協働で、歴史を振り返り愛着心と認知度向上を目指した。当初の目的は達成したと感じている。参議院議員選挙。18歳と19歳の投票結果。周知や取り組みは。投票率は全体が48・22%。10代は47・16%。20代の29・46%。30代の35・46%を上回った。市も県と連携、啓発に取り組んだ。地方交付税について。トップ

ランナー方式による影響額は。28年度926万円、29年度1100万円。今後も広がるのではない。

国は地方財政計画で地方の歳出総額の抑制をはかっている。業務改革を交付税算定に反映しているが一律に適用することは難しい。全国市長会を通じて要望していく。

新庁舎。竣工の確認をしたい。来年3月20日竣工予定。今後、外構工事へ。騒音、振動に留意していく。

賛成多数で認定

◆平成29年度一般会計補正予算

タクシーチケットについて。一ヶ月2千円補助の根拠など、利用券の考えはいかがか。

移動実態調査で通院が困難、通院は月2回程度が多かった。500円チケット4枚を毎月交付しタクシー利用の一部を補助することにした。市外化区域はバス網が充実している所以对象外に。75歳以上の高齢者に限定した。

借換えで2千万円の利子が軽減できるとのことだが、その他の繰り上げ償還の要望や交渉は。今回の借換えは、補助金などが課せられない借入をその対象にしている。交渉では今後の資金運用の観点などから応じられないとの回答があった。

賛成多数で可決

文教福祉常任委員会

◆吉川市国民健康保険財政調整基金条例

保険給付費支払い金などの不足に充当する外の目的は。納付金の増減による国保税の年度間の平準化などに活用する。

賛成全員で可決

◆平成28年度一般会計決算

保育士の確保など保育園協議会から提出の要望書対応は。要望については、障がい児保育に係る加配保育士の補助、看護師配置補助の引き上げ、図書購入費の単価も引き上げている。

地域の居場所づくりなど6地区で実施された。地域で顔見知りになるなど交流が図られた。

賛成多数で認定

◆平成28年度国民健康保険特別会計決算

医療費適正化の取り組みは。特定検診受診率向上のための受診勧奨や予防事業を実施した。

賛成多数で認定

◆平成29年度一般会計補正予算

おあしす改修の設計委託料369万円の内容。1階に子育て支援センター、雨水排水の整備、2階ルーフデッキ改修などである。

おあしす2階のコミュニティスペース創出の債務負担行為594万円の内訳、内容は。

新たな飲食スペース創出を考えている。市場調査、募集要項の策定、事業者選定などに係るコンサルティング業務を委託する費用である。

賛成多数で可決

◆平成29年度国民健康保険特別会計補正予算

広域化後の一般会計からの繰り入れの考え方と赤字対策は。広域化後の税制や収支などは現在白紙である。法定軽減の拡充や収納率の向上により一定の効果、改善が図られている。

賛成全員で可決

建設生活常任委員会

◆平成28年度一般会計決算

ふるさと納税の展望について。市の産業振興を主たる目的に企業PRと市内産業の活性化に繋げたい。返礼品のパートナー事業者は21企業、76品目。今後は市独自の体験型の返礼品を作っていく。

市民シンクタンク事業の提言状況と詳細について。提言書は8件提出され、採用が1件。テーマを設けないことについては、吉川の特徴である保第2公園防犯ステーションの活動内容について。

ボランティア39%、シルバー人材センター47%、休館14%。今後は、わがまち防犯隊にも参

加いただけるよう努める。防災行政無線のデジタル化について。

聞こえにくいなどの問い合わせがあることは認識している。デジタル化にあわせて電話応答サービスを開始するなど、多様な手段を用いて放送内容を伝達する体制を整備している。

賛成多数で認定

◆平成29年度一般会計補正予算

「吉川市みらいステップアップ助成金」マイナス補正の内容について。スタート助成3枠、ステップアップ助成5枠のところ、プレゼンテーション大会の結果、決定は6団体だった。

なまずモニュメント制作について。補正予算と債務負担行為との合計388万円はデザイン料を含めた総額。多くの人が訪れる庁舎に設置することで、市のPRに貢献できるものと考え。道路長寿命化計画策定業務委託料の内容について。

社会資本整備総合交付金を活用しての事業。H29年度から1級幹線のみが補助対象となった。起債事業が創設され、それに対応するための計画策定である。

賛成多数で可決



検索

ホームページ

ぜひ、ご覧ください！

市のホームページでは、意見書の全文や本会議の会議録、議会活動などがご覧いただけます。ぜひ、ご利用ください。



議会を傍聴しませんか？ 次回定例会の予定

- 11月30日 本会議【開会日】
 - 12月4日(月) 本会議【議案審議】
 - 12月5日(火) 委員会【総務水道・建設生活】
 - 12月6日(水) 委員会【文教福祉】
 - 12月7日(木) 委員会【請願審査】
 - 12月11日(月) 本会議【委員長報告】
 - 12月12日(火) 本会議【一般質問】
 - 12月13日(水) 本会議【一般質問】
 - 12月14日(木) 本会議【一般質問・閉会日】
- 本会議は午前10時、委員会は午前9時30分に開会します。 ※議事運営上、日程が変更になる場合があります。



9月定例会 審議結果

《市長提出議案》

○=賛成、×=反対、議=議長（議決には加わりません）、◎=議案提出者

議案名	議決結果	市民の会・無所属			自民			共産			公明		未来会議								
		濱田美弥	岩田京子	降旗聡	伊藤正勝	稲垣茂行	齋藤詔治	吉川敏幸	加藤克明	中嶋通治	松崎誠	遠藤義法	雪田きよみ	佐藤清治	小林昭子	五十嵐恵千子	小野潔	互金次郎	稲葉剛治	戸田馨	林美希
吉川市個人情報保護条例及び吉川市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
吉川市国民健康保険財政調整基金条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
吉川市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
平成28年度吉川市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	議	○	○	○
平成28年度吉川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	議	○	○	○
平成28年度吉川市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
平成28年度吉川市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
平成28年度吉川市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
平成28年度吉川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	議	○	○	○
平成28年度吉川市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
平成29年度吉川市一般会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	議	○	○	○
平成29年度吉川市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
平成29年度吉川市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
平成29年度吉川市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
平成29年度吉川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○

《議員提出議案》

無料公衆無線 LAN（Wi-Fi）環境の整備促進を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	議	○	○	○
労働法制の改正案を国会に提出しないことを求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	◎	○	×	×	議	×	×	×
保育士の処遇改善を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	×	×	議	×	×	×	
性暴力被害者支援のための法整備と予算措置を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	議	×	×	×
北朝鮮の核実験強行に抗議する決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	◎	○	○

* 会派名の「共産」は「日本共産党吉川市議員団」、「公明」は「公明党吉川市議員団」、「自民」は「自民党吉川市議員団」、「未来会議」は「未来会議よしかわ」の略です。

編集後記

9月定例会市議会開会2日後の9月3日、北朝鮮が弾道ミサイル発射に続き6回目となる核実験を強行しました。
吉川市議会は、世界の平和と安定を脅かす行為であり、断じて容認できないとして、「北朝鮮の核実験強行に抗議する決議」を全会一致で可決しました。
核兵器の脅威を現実のものと感じながらの定例会市議会でしたが、その後は活発な議案質疑や18名の議員による一般質問等、白熱した議論が展開された議会となりました。
上杉鷹山の「藩主と藩士のために住民は存在していない。住民のために藩主と藩士が存在しているのだ」との言葉を心に刻む議会でありたいと思う昨今です。
互金次郎

◆ご意見・ご感想をお寄せください◆
議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお待ちしています。
〒342-8501
吉川市吉川二丁目1番地1
吉川市役所 議会事務局
FAX (982) 9421

表紙の写真



10月8日、市民体育祭が8小学校で開催されました。真夏を思わせる暑さの中で、子どもたちは真剣な眼差しで走り、それを包み込む大人たちの微笑みが、地域の輪として広がっていき楽しい一日でした。
他にも、芋掘り体験、稲刈り体験などの秋を彩るイベントも行われました。